

2023年5月9日  
日本銀行佐賀事務所  
日本銀行福岡支店



*Bank of Japan Saga Office / Fukuoka Branch*

---

# 佐賀県の金融経済概況

(2023年春)

---

当資料は当事務所ホームページに掲載しています <https://www3.boj.or.jp/saga/>  
<内容に関するお問い合わせ先> 日本銀行佐賀事務所 Tel : 0952-23-8165

## 1. 総論

○ 佐賀県の景気は、持ち直している。

最終需要の動向をみると、個人消費は、着実に持ち直している。住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。設備投資は、大幅に増加している。公共投資は、高水準ながら弱めの動きとなっている。

こうした中で、生産は、横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢をみると、全体として緩やかに改善している。

先行きについては、原材料価格等の上昇、海外の金融・経済動向、供給面の制約等が、当地の経済金融情勢に与える影響等に留意する必要がある。

### <景気判断の前回との比較>

項目		基調判断	
		前回(2023年冬)	今回(2023年春)
景気全体		持ち直している。	持ち直している。
需要項目	個人消費	持ち直している。	着実に持ち直している。
	住宅投資	横ばい圏内の動きとなっている。	横ばい圏内の動きとなっている。
	公共投資	高水準で推移している。	高水準ながら弱めの動きとなっている。
	設備投資	増加している。	大幅に増加している。
生産		持ち直している。	横ばい圏内の動きとなっている。
雇用・所得		全体として緩やかに改善している。	全体として緩やかに改善している。

## 2. 個人消費

- 個人消費は、着実に持ち直している。

### ▽個人消費関連の動向

非耐久消費財	百貨店・スーパー売上高	底堅く推移している。
	コンビニエンスストア売上高	回復しつつある。
耐久消費財	家電販売	横ばい圏内で推移している。
	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)	持ち直している。
サービス	旅行・観光	着実に持ち直している。

## 3. 住宅投資

- 住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

## 4. 公共投資

- 公共投資は、高水準ながら弱めの動きとなっている。  
2023年1～3月の公共工事請負金額は前年を下回った。

## 5. 設備投資

- 設備投資は、大幅に増加している。

法人企業景気予測調査（2023年1～3月期調査）における2022年度の設備投資は、前年度を若干下回る見込みとなっている。2023年度は、前年度を大幅に上回る計画となっている。

## 6. 生産

- 生産（鉱工業生産）は、横ばい圏内の動きとなっている。

### ▽主要業種の生産動向

食 料 品	横ばい圏内の動きとなっている。
化 学	横ばい圏内で推移している。
電 気 機 械	持ち直している。
電子部品・デバイス	高水準で推移しているものの、弱含んでいる。

## 7. 雇用・所得

- 雇用・所得情勢をみると、全体として緩やかに改善している。

有効求人倍率は、高水準で推移している（3月：1.36倍）。2月の雇用者所得総額<sup>1</sup>は、常用労働者数の減少を主因に前年を下回った（2月：▲0.9%）。

## 8. 物価

- 3月の消費者物価（佐賀市、生鮮食品を除く総合）は、前年を上回った（3月：＋3.2%）。

## 9. 金融<sup>2</sup>

- 3月の預金残高をみると、個人預金や法人預金を中心に前年を上回った（3月：＋1.1%）。
- 3月の貸出残高をみると、前年を上回った（3月：＋3.6%）。

以 上

1 雇用者所得総額は、「常用労働者数×一人当たり現金給与総額（名目）＜ともに事業所規模5人以上＞」で算出。

2 預金・貸出残高の前年比は、国内銀行（ゆうちょ銀行等を除く）の佐賀県内にある店舗の残高合計から算出。残高合計については、日本銀行福岡支店 HP「長期時系列一覧」参照。